

平成20年度 春季留学生懇談会



平成20年5月30日(金)猿沢池ほとりの「猿沢荘」において「平成20年度春季留学生懇談会」が開催されました。本学に在学している16か国計65名の留学生、チューター、指導教員、本学役職員及び来賓など約140名が参加し、盛大な催しとなりました。懇談会は学長の挨拶、副学長(国際交流・地域連携担当)の発声での乾杯の後、参加者は各々テーブルを囲んで歓談や記念撮影を行っていました。途中、来賓の紹介・挨拶、新留学生のスピーチがあり、アトラクションとして留学生有志による「アルゴリズム行進」という、コミカルなパフォーマンスや「ベア ネセシティーズ」の合唱を披露しました。

第7回留学生による日本語ミニスピーチコンテスト

平成20年6月7日(土)奈良市男女参画センター“あすなら”において、「第7回留学生による日本語ミニスピーチコンテスト」が開催されました。県内の大学と奈良工業高等専門学校から男女8名の留学生が「国際人として今私達にできること」をテーマに発表し、インドネシアからの本学留学生アイニン ソフィアワティさんが準優勝しました。また、同じくインドネシアからの本学留学生サグンディア ナギサ ウタリさんと他の留学生がインドネシアの楽器アングルンを演奏し、同コンテストを盛り上げました。



アングルンの演奏



受賞を喜ぶアイニンさん

ボランティア支援総合センターが本格始動しました!

平成20年5月19日(月)から学生会館においてボランティア支援総合センターが本格始動しました。



当センターでは、ボランティアを紹介したパンフレットや関連書籍がご覧いただけるほか、パソコンでの情報検索もできます。また、ボランティア相談員が週3回在室し、ボランティアへの不安や疑問に関して相談に応じるなど、種々のアドバイスをします。学校派遣ボランティアの手続きなども、当センターで行いますので、気軽にお立ち寄りください。

たくさんのご協力ありがとうございました。

ミャンマーのサイクロン被害と中国の四川大地震に対し平成20年5月29日(木)30日(金)に大学で募金活動を行いました。先生方をはじめ、たくさんの方々から募金をいただき、本当に心から感謝の気持ちでいっぱいです。一番印象に残ったのは、3歳ぐらいの子どもが貯金した小銭を丁寧に封筒にまとめて、募金箱に入れてくれたことです。やはり、同じ人間なので困難の時には「お互い様」がとても大事だと思います。これは中国の古い諺「一方有難、八方援助(どこかに困難があれば、四方八方が応援する)」に、まさに当てはまるのではないかと思います。



記事:ティン ティン ヌエ(教育発達基礎コース2回生) 姜 林(大学院2回生)

大学祭実行委員会からのお知らせです!

今年度の輝菫祭の日程を発表します!

10/31(金) 11/1(土) 2(日)の3日間

学生企画活動支援事業

大学祭期間中のリサイクル企画が、本年度も学生企画活動支援事業に採択されました。

詳細は後日HPや掲示板に掲示いたしますので、ご協力よろしくお願いします。

イチオン企画「お宝はなぞなぞ!?!」

学内の至る所に隠されたなぞなぞを探し、豪華商品を狙うイベントです。なぞなぞが苦手な人のためにも、簡単な問題から難しい問題まで幅広く用意しており、10点~50点まで得点を割り振ってあるというシステムです。去年も行われたイベントですが、今年は新ルールも導入し、さらにパワーアップします。

是非ご参加くださいますようお願いいたします。



今年のポスターが決まりました

原案:小松原 絵里さん
文化財・書道芸術コース 文化財造形専修 2回生
皆さん、たくさんのご投票ありがとうございました。

輝菫祭 HP <http://kibosai.bambina.jp/>